



未来の図書館 研究所

会社名 株式会社 未来の図書館 研究所
代表取締役所長 永田 治樹
所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷4-9-25 2階
設立 2016年4月5日

■ 連絡先 まずはお気軽にご連絡ください

☎ 03-6673-7287 FAX 03-6772-4395

✉ info@miraitosyokan.jp

 <https://www.facebook.com/miraitosyokan/>



未来の図書館 研究所

The libraries of the future research,inc.

ご案内

2021. 4. 1

未来の図書館 研究所について

図書館は、知識や情報を介して、人と人をつなぐ施設です。この施設は、適切な運営により、人々の、知識やくらしの質を向上させ、人々が寄り合うコミュニティ拠点となります。私たちは、こうした図書館のあり方について、本来の役割を大切にしながら、社会の変化をとらえた新しい価値も視野に入れ、各研究員がテーマを持ち、調査・研究をしています。活動の成果を活かし、自治体や教育機関の皆様、図書館に関わる皆様とともに、図書館づくり・運営についての課題のソリューションをみつけてゆきたいと考えています。

事業内容

図書館づくりと運営に関わる調査研究・課題解決支援を行います

(1) 図書館に関わる調査研究 及び 出版物や教育研修など成果の発信・活用

日常の図書館の動向をとらえ、今後のあり方に影響を及ぼす要因等について解析を行います。また、図書館のこれからに向け、研究員がテーマを持ち研究開発を行います。

- ・図書館の最新動向の探索・調査
- ・図書館のこれからに関わる研究開発

<研究成果発信の例>

- ・『動向レポート』、『調査・研究レポート』の発行
- ・シンポジウム、講演会、ワークショップ等の開催（2020年度は、オンライン開催）



シンポジウムの様子

- 第1回 図書館のゆくえ
- 第2回 図書館とソーシャルイノベーション
- 第3回 図書館とサステナビリティ
- 第4回 図書館とランドスケープ
- 第5回 図書館とレジリエンス

○執筆依頼、研修講師依頼などもお待ちしております

調査・研究レポートを発行
未来の図書館 研究所では国内外の動向調査結果や所員の研究成果、外部の研究者、図書館員等による寄稿論文など、定期的に発表してゆきます



ワークショップ『図書館員の未来準備』の様子

2020年度（第4回）のコーステーマは、「新たな図書館の役割」として二つ（「コミュニティイノベーション」と「学び」）、そして、日進月歩をつづけている「図書館情報システム」でした

(2) 図書館に関わるコンサルティング

皆様の図書館に関わる課題の解決に向けて、各種の研究成果や調査手法、研究員の図書館づくりと運営に関わる知識・技術を活かしお手伝いします。現状や類似事例、住民意向等の調査・分析に基づく計画策定等について、ご提案・お手伝いをいたします。

- ・図書館計画検討や設計支援（図書館のあり方、基本構想、基本計画、サービス計画、運営計画、施設計画、サイン計画、空間デザイン、情報機器や家具・調度品等についての設備計画など）
- ・住民意向調査（質問紙調査、インタビュー調査、グループインタビュー、ワークショップ、ウェブ調査など）
- ・その他各種調査（現状調査、事例調査など）
- ・図書館システムに関わる企画（図書館情報システム導入・リプレイス、Webサイト、デジタルアーカイブ、電子図書館、その他アプリケーションなど）

<コンサルティング（アドバイザー）の例>

・新図書館コンセプトや住民意向調査に関わるアドバイザー業務

新図書館のコンセプト作りや住民意向調査 設計支援のアドバイザー業務を受託し、職員向けワークショップを実施するなど、支援を行いました

・新図書館や図書館システム等に関わる計画検討支援業務

新図書館等の計画について、住民意向等の調査・学識経験者会議開催・計画案検討といった必要な手順を踏み、計画検討支援を行いました

・図書館事業を行う会社のコンサルティング

図書館事業を行う会社のコンサルティングとして、受託運営図書館の館長候補向け研修、社内電子図書館導入の支援等を行っています



量的なアプローチ、質的なアプローチなど、最適な方法で皆様の課題解決のお手伝いをいたします。



費用をおさえてサービス充実につなげられるシステムサービス構築などのサービス改善手法のご提案も行っております（画像は、さまざまなサイトを簡単に検索できるWebサービス「OPACプラス」）